

令和2年9月30日
社会福祉法人 とらいふ
ぐっどういる境南
施設長 河野 裕子

令和2年度第1回ぐっどういる境南

地域密着型認知症通所介護運営推進会議

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため書面開催といたしました

活動報告及び利用者状況

活動報告

4月	ミュージックセラピー	かぶと貼り絵	亜細亜大生体験学習 8月～、杏林大生実習 9月～ 今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い受入れ中止
5月	カーネーション作り	傘のモビール作成	
6月	ぐっどビクス	カラオケ	
7月	七夕まつり	朝顔、バラの花作り	
8月	盆踊り	風鈴づくり	
9月	ぐっどういる境南祭り	敬老会	

利用者状況（定員数12名）

	R元・8月		R2.2月		R2・8月	
登録者数	市内	20	市内	13	市内	20
	市外	5	市外	4	市外	5
男女別	男性	2	男性	1	男性	3
	女性	23	女性	26	女性	22
曜日別	月曜日	11	月曜日	11	月曜日	11
	火曜日	10	火曜日	10	火曜日	9
	水曜日	7	水曜日	10	水曜日	9
	木曜日	11	木曜日	11	木曜日	11
	金曜日	11	金曜日	11	金曜日	9
	土曜日	10	土曜日	11	土曜日	9

介護度別利用者数（人）

介護度別 利用者数	（R元・8月）		（R2・2月）		（R2・8月）	
	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数
介護度 1	3	25	3	23	1	12
介護度 2	0	0	2	16	4	29
介護度 3	4	23	5	30	4	30
介護度 4	8	64	8	90	10	101
介護度 5	5	98	9	63	6	46
計	20	223	25	222	25	218

稼働率 75.1% 平均介護度 3.49

利用者月別増減（人）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	計
中止	0	0	4	0	1	0	0	1	6
開始	0	1	0	2	0	2	0	0	5
登録数	26	27	23	23	23	24	24	25	25

ひまわり報告

令和2年4月1日から令和8年3月31日までの指定地域密着型サービス事業者としての指定を受けての令和2年度のサービス実施となります。

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、利用者も密にならないことを配慮しての受け入れとなりました。部屋に置かれている大きな物を移動し、スペースを確保してソーシャルディスタンスを図りました。また、外部からのボランティアさんや実習生の受け入れを当面中止とし、プログラムの内容も密にならないようにすることを考慮しての実施とさせていただきます。

この1年で登録者数及び延べ人数の変化は見られていないが中止の方が出ているところを見ると、新規利用はあるものの、入所や入院で利用中止となるケースが同等にみられていると考えられます。また、65歳以下の若年性認知症の方も数名見られ、18歳～64歳の人口10万人あたり50.9人、全国としては推計3万5700人といわれる若年性認知症の方もサービスの利用をし、同居家族のレスパイトを図って生活していることが伺えます。認知症の方にとって居心地の良い場所とは、環境の変化がなく、同じ場所で、同じ顔（職員）が望ましいことを考えると、若年性認知症の方にとっても地域密着型認知症通所介護の意義は大きいと考えます。

認知症状の進行については、重度認知症（認知症自立度がⅢ以上）の割合が一年前の8月では47.5%あり、本年は47.7%とほぼ変わらない状況でした。

困難例も昨年に引き続き増えており、声を頻繁にあげ、他の利用者の方々と交われない方等に対しては、個別対応を行っています。専門の職員を配置することで、利用者の通所日の変化を迅速に把握し、対応を行っていくことに繋がられていると考えられます。また、身体的自立が落ちている方も1年前と比較するとかなり見受けられ、ベッド休養される方が増え、部屋内のベッド数を1台から2台へと増台しての対応を行っています。また、排泄も立位が難しく、ベッド上での交換を行う方も見受けられるようになっていきます。

毎年のことですが夏の暑い時期には、脱水や、熱中症に配慮し、水分を取ろうとしない方、独居にて夜間の水分摂取が気がかりな方に水分摂取の促しを行っています。ご家族や介護事業所等の連携、協力のもと、夏をのりきられ、元気に通所されている現状です。